阿久比一期一会荘だより



令和4年3月号

 $\mp 470 - 2212$

知多郡阿久比町大字卯坂字桜ケ丘 195 介護老人福祉施設 阿久比一期一会荘

TEL: 0569-47-0205 FAX: 0569-47-0208

「断捨離の覚悟」

阿久比一期一会ケアプランセンター 管理者 若尾卓司

大掃除や整理整頓をするときに、「断捨離」という言葉が使われることがあります。

「断捨離」は 2010 年の流行語大賞にノミネートされたそうなので、もう 10 年以上の歴史がある言葉になります。Wikipedia によると、もともとはヨーガの思想を汲むものだったそうですが、ある作家がその著作で片付け術を「断捨離」と呼称して紹介し、そこからブームになったとされています。私はその著作を読んだことがありませんが、元がヨーガから来ているだけに哲学的な部分もあるようです。

私はこれまでに 10 回ほど引っ越しをしましたが、その度に断腸の思いで荷物を処分しては、また引っ越し先で増えていくというのを繰り返して来ました。処分した物の中でもっとも多かったのが服や本でした。

服は流行から外れたり体型から外れたりがあるので、捨てるのもそれほど惜しい気はしませんで したが、本や雑誌は処分するものを決めるためにもう一度読み直すという、片付けをする上でやっ てはいけないことを始めて収拾がつかなくなったことが何度もあります。

中学生の頃の私は SF 小説が大好きで、小遣いの大部分をそれらの本に費やしていたので、本棚は ハヤカワ文庫 SF や東京創元社 SF 文庫、角川文庫、スターログという雑誌などで埋まっていました。 この本たちは、社会人になってからの引っ越しでほとんど処分してしまいました。そして、処分した本の大半が今は絶版となり入手することが困難になっています。 古本屋を見つけると入ってみるのですが、そういう本を探しているのは私だけではないようで、絶版本が見つかることはほとんどありません。あの時読んで心躍らせたあの本を、今読んだらどう感じるのだろうかと思っても、それは叶わないことが残念です。

思うに、断捨離とはなんでもかんでも捨てるのではなく、自分にとって何が大切なのかを見極めることなのかも知れません。捨てたものは二度と帰ってこない。これからはその覚悟をもって片付けに臨むこととします。

特別養護老人ホーム

2月の取り組み

節分豆まき式の中止に伴い、部署内で鬼退 治を実施致しました。また、職員が飾ったお 雛様と写真を撮るなどして、ご利用者様には 季節を感じていただきました。

これから徐々に暖かくなりますので、外に 出る機会も作りたいと考えております。





面绘万法 🚉



3月の面会は、引き続きオンライン面会と 窓ガラス越し面会を実施致します。日程や 実施方法につきましては、ご案内を郵送さ せていただいております。ご不明な点がご ざいましたら、お気軽に担当者までご連絡 ください。

ご理解とご協力の程、よろしくお願い致 します。

3月の予定

ご馳走の日 10 日 (木) 昼食 $12:00\sim$ 移動理美容室 18日(金) 玄関前 9:30~

「密閉・密集・密接」を避けるため、集団でのレ クリエーションや行事は中止させていただきま す。少人数での散歩、喫茶花林や売店のデリバリ ーを利用し、個別で対応させていただきます。



新型コロナワクチン3回目接種

ご家族様へのご案内通り、2 月 15 日 (火)・22 日 (火) に施設内にて、ご利用 者様の新型コロナワクチン 3 回目接種を実 施致しました。ご家族様には手続きへのご 協力をいただき、ありがとうございました。 2月22日時点で約9割の方が、接種を済ま せております。尚、体調不良や入院、2回 目接種日との間隔により、接種を済ませて いない方におかれましては、3 月以降に実 施致します。

また、多数の職員も同日に接種を済ませ ております。

引き続き感染予防に努めて参りますの で、よろしくお願い致します。



令和4年4月に人事異動があります。ご挨拶は4 月以降のお便りに掲載させていただきます。皆様の ご理解とご協力の程、よろしくお願い致します。

副 荘 長 沖田健太郎(主任生活相談員) 生活相談員山本隼平(2階主任介護職員) 主任介護職員 荒谷達也(ひまわり主任介護職員) 2階主任介護職員都築良暢(同副主任介護職員) ひまわり主任介護職員 堤 美和 (同副主任介護職員) 2階副主任介護職員 北林郁麻(介護職員) 同上 宮木洋平(介護職員) ひまわり副主任介護職員 石川雄貴(介護職員) ※ 役職 氏名(前役職)の順に記載

各種手続きやご相談先は、沖田健太郎から新し い生活相談員の山本隼平(ヤマモトシュンペイ)へ変更と **なります。**



ひな飾り作り

まずは A4 サイズの台紙にリリアンの糸を 3 本付けたものと、スタッフが準備した細かなフェルトの部品を皆様にお配りしました。

①リリアンの糸の上に部品を並べていただ き、おおよその位置を決めてもらいます。





②部品の裏に貼ってある厚紙とリリアンをセロテープで固定します。



③上から枠になる厚紙を貼って、固定したら完成です。配置によって印象が変わる為、悩みながら作業されていました。「お内裏様とお雛様は隣同士がいいね。」「ハートはどこに置こうかね。」と童心に帰ったような、弾んだ声を聞く事が出来ました。顔を描いていただくと更に個性が表現され、今年のひな飾りもにぎやかに、かわいらしく仕上がりました。













パンケーキプレート



生地にヨーグルトを入れ、ふわふわでもちもちのパンケーキを作りました。トッピングはあんこやシロップなどの甘い系から、玉子サラダやツナマヨネーズなどのおかず系まで揃え、お好きな物を選んでいただきました。パンケーキの枚数も伺いながらお配りし、プレートの完成です。







トッピングの一番 人気はあんこバター でした。



ケアハウス



お雛様



春がすぐそこまで足音をたてて近づいて来ています。3月と言えば「お雛様」。ご利用者様と一緒に色鮮やかな折り紙を使って雛壇を作成しました。お内裏材とお雛様、三人官女、五人囃子はそれぞれ担当を決めて、パーツに分かれて作業を行っていただきました。お陰でお顔の表情も豊かになりました。作成当初は桃や菜の花、ひし餅などの飾りはありませんでしたが、ご利用者様のアイラアによりケアハウスの素敵な雛壇が完成しました。この雛壇はケアハウス食堂前に飾ってあります。デイサービスのご利用者様は送迎時に、職員の皆様は昼食時に足を止めてご覧下さい。ケアハウスの自信作です。



寿司レク

今年の厨房食事レクは「にぎり寿司」に決定しました。一期一会荘寿司屋の開店です。もちろんネタもご利用者様からのリクエストに応えて握っていただきました。マグロ、はまち、えび、うなぎ、サラダ巻きの5貫。「お代わり。私もマグロのお代わり。」と絶えることなく飛び交うお

代わりの声。まるで本当のお寿司屋さんに来店し 者様の満腹感、そして満足な笑顔のご馳走をい ただきました。また来年も寿司レクが出来ると いいです。





さくらまつり中止のご案内

毎年4月に実施しております「さくらまつり」は、新型コロナウイルス感染症対策として、中止させていただくこととなりました。楽しみにされていたご利用者様やご家族様には大変ご迷惑をおかけ致しますが、ご理解の程よろしくお願い致します。

尚、ご利用者様には施設周辺に咲くさくらを 観ていただくと共に、甘味を楽しんでいただく 企画を考案しています。 ご利用者様が大事に育てて下さっているお花が、ケア棟の廊下で毎日日向ぼっこをしています。一度はしおれてしまっていたお花ですが、愛情を込め、願いを込めたら生き生きとして元気に咲いています。



